

現場後代検定全国一位の種雄牛

かつのさち 『勝乃幸』の誕生について

(脂肪交雑 BMSNo.10.3、5 等級率 91.7%)

県の基幹種雄牛である「勝乃勝」を父に、脂肪交雑の育種価に優れた「ゆきこ」を母にもつ、気高系の種雄牛「勝乃幸」号（平成22年11月30日生、平戸市産）の現場後代検定が終了しました。

検定成績は下表のとおりで、肉質において最も重要視される脂肪交雑が BMSNo.10.3 と、これまで本県歴代 1 位であった「金太郎3」「百合幸」の 8.4 を大きく上回り、全国でもトップの成績を収めました。また、枝肉重量も 509.0kg と県平均を上回る成績を収め、牛肉の最高ランクとされる 5 等級率についても、本県歴代 1 位の 91.7% を記録しています。

さらに本牛は、2月8日に宮城県で開催された現場後代検定合同調査会（12 道県、15 種雄牛出品）においてもトップの成績を収め、参加者から高い評価を受けました。

今後「長崎和牛」の品質向上に大きく貢献することが期待されます。

1 現場後代検定成績（去勢 12 頭）

区分	脂肪交雑 (BMSNo.)	枝肉重量 (kg)	ロース芯 (cm)	バラ厚さ (cm)	上物率 (%)	5 等級率
勝乃幸	10.3	509.0	69.0	9.2	100.0	91.7
県平均	6.6	479.3	57.8	8.1	78.2	30.8

※ 県平均：平成 27 年次長崎県産産子の肥育成績(去勢)平均値（改良センター集計）

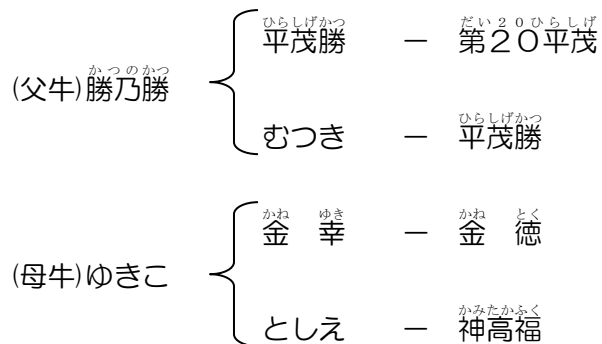
※ 脂肪交雑（BMSNo）のこれまでの全国一位は 9.7（去勢平均）

2 平成 27 年度現場後代検定合同調査会の結果について

- 主催 : (公社) 全国和牛登録協会
- 出品状況 : 12 道県(15 種雄牛 : 46 頭(去勢 31 頭、雌 15 頭))
長崎県(1 種雄牛 : 去勢 4 頭)
- 開催日 : 平成 28 年 2 月 8 日(月)
- 開催場所 : 宮城県仙台市(仙台中央卸売市場)
- 結果

		出品数	BMSNo.	枝肉重量 (kg)	コース芯 (cm ²)	備考
長崎県	去勢	4	11.5	509.6	69.5	BMS12 : 3 頭 // 10 : 1 頭
全体 平均	去勢	31	9.1	514.7	68.1	
	雌	15	7.9	498.7	62.7	
	合計	46	8.8	503.0	66.1	

3. 血統



4. 主な枝肉成績



BMSNo. 12 (A5)
枝肉重量 : 486.0kg
コース芯 : 66 cm²



BMSNo. 12 (A5)
枝肉重量 : 539.0kg
コース芯 : 67 cm²



BMSNo. 12 (A5)
枝肉重量 : 536.0kg
コース芯 : 83 cm²

5. 『勝乃幸』本牛

